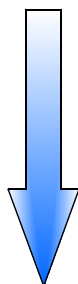


6 両津中学校のグランドデザイン（学校経営構造図）

教育目標 あるべき生き方を学ぶ生徒

【生徒の実態】

- 授業態度：受け身的で、高め合う場面が少ない。
- 規律意識：行事等では高まるが、自浄意識は低い。
- 人間関係：言葉遣いや思いやりの気持ちを伝えることが苦手である。

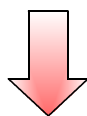


【めざす生徒像】

- 仲間を認め、真心で接することのできる生徒
- 感謝の気持ちを伝えることができる生徒
- 相手の痛みや悲しみが理解できる生徒
- 目標をもち、粘り強く取り組む生徒

重点目標 「マナーの心」(徳) ☆ 「為せば成る」(知・体)

重点目標達成のための3つの柱



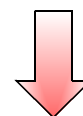
**成長を実感できる
授業づくり**

- ◎授業改善
 - ・つきたい力や課題を明確にした授業の実践
 - ・生徒の思考を大切にしたい授業の実践
 - ・双方向で関わり学びを実感する授業の実践
 - ・時間内にまとめる授業の実践
- ◎学習指導
 - ・授業規律の徹底
 - ・学習環境の充実
 - ・学習習慣の定着



**安心安全な学校づくり
と社会性の育成**

- ◎集団生活でのルールやマナーの定着
 - ・服装、時間、あいさつの指導
- ◎人と人が支え合う人間関係づくり
 - ・人の気持ちを考えた言動の指導
 - ・人間関係の構築を目指す活動の実施
- ◎学ぶのに相応しい環境づくり（清掃活動）
- ◎心身の健康を目指す保健指導・給食指導



**自信と実践力を育む
集団づくり**

- ◎自己有用感を高める活動の充実
 - ・部活動の充実
 - ・学校行事の活用
- ◎自主的な実践力を高める生徒会活動
- ◎集団の自浄能力や所属感を高める学級活動
- ◎生き方を主体的に捉えるキャリア教育
- ◎自他を尊重する心と道徳的実践力の育成

学校経営を支える体制

(1) 職員体制

- 信頼の構築に向けて
 - ・生徒理解、人権感覚に基づいた取組
 - ・不祥事根絶に向けた取組
- 自己研鑽に向けて
 - ・授業力の向上に向けた取組
 - ・小中連携による研修、情報交換

(2) 家庭との連携

- 授業参観、保護者会、家庭訪問の実施
- 各種たよりの発信

(3) 地域との連携

- 社会性育成事業の推進
- 郷土を愛し、夢と誇りをもつキャリア教育の推進

(4) 健康支援体制

- 思春期教室の実施
- 緊急時救急体制の周知
- 健康面での家庭との情報共有

(5) 安全指導体制

- 関係機関と連携した非難訓練の実施
- PTA防犯パトロールの実施